

充実の情報で老人ホーム選びをサポート 対面で相談できる新たな相談窓口 「老人ホーム相談プラザ」

ケアミックス

施設長・職員の人柄、介護・リハビリ・医療の質、食事の味、入居している本人や家族からの評判など、インターネットや施設のパンフレットでは分からない、数値化できない情報”を蓄積し、老人ホーム選びをサポートしてくれるのが「老人ホーム相談プラザ」である。いわば、来店型保険ショップの「老人ホーム版」、対面で相談できる新たな窓口として機能している。

2014年に創業したケアミックス（町田市中町、柴田彰社長、042-739-4221、<http://www.care-mix.co.jp/>）は、現在東京・神奈川を中心に「老人ホーム相談プラザ」を直営9店舗、パートナー・取次ショップを16店舗の合計25店舗展開している。プラザでは、専任の相談員が希望の予算や地域、生活スタイル、身体状況などから条件

に合った老人ホームを提案してくれる。さらに、見学時の同行や契約手続き・入居の支援なども無料でやっている。

2000年施行の介護保険制度により、多くの民間事業者が有料老人ホーム事業に参入し、今では全国に1万以上の有料老人ホームが存在する。2015年から比較的安価に入れる「特別養護老人ホーム」の入居条件が「要介護3以上」と厳しくなったことや日本の超高齢化社会による介護人口の増加、単身高齢者・高齢夫婦世帯の増加、女性の働き方や親・配偶者・子どもに対する介護意識の変化などに伴い、各種老人ホームのニーズは増々拡大している。

一方で、複雑な介護保険サービスを踏まえて、幾多の老人ホームから終の棲家となるホームを選択するには相当の知識と労力が必要だ。また、見学时と実際の入居後では雰囲気や話が違う／他の入居者や家族との交流を通じ施設の内情がわかり不安／他の施設に住み替えたいが金銭的に厳しい……そんな入居後のトラブルを防ぐためにも、公正・中立な第三者の立場で老人ホーム選びをサポートしてくれる相談窓口は、失敗しないホーム選びの第一歩であろう。



ショッピングモールの一角など、気軽にご来店いただきやすい



住み替えたいが金銭的に厳しい……そんな入居後のトラブルを防ぐためにも、公正・中立な第三者の立場で老人ホーム選びをサポートしてくれる相談窓口は、失敗しないホーム選びの第一歩であろう。